

臨床薬物動態学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Matsunaga N, Kitahara T, Yamada M, Sato K, Kodama Y, Sasaki H: The influence of light sources on sunitinib measurements with photoisomerization. *Biomed Chromatogr* 33(2): e4407, 2019 (IF:1.748)
2. Kitamura M, Mochizuki Y, Kitamura S, Mukae Y, Nakanishi H, Ota Y, Muta K, Yamashita H, Obata Y, Iwata T, Nishikido M, Kawanami S, Takashima M, Sasaki H, Sakai H, Mukae H, Nishino T: Prediction of Nonadherence and Renal Prognosis by Pre-Transplantation Serum Phosphate Levels. *Ann Transplant* 24: 260-267, 2019 (IF:1.369)
3. Kinoshita E, Fumoto S, Hori Y, Yoshikawa N, Miyamoto H, Sasaki H, Nakamura J, Tanaka T, Nishida K: Monitoring method for transgene expression in target tissue by blood sampling. *Biotechnol Rep (Amst)* 24: e00401, 2019 (IF:1.259)

B 邦文

B-a

1. 上松聖典, 北岡隆, 佐々木均: 前眼部治療の基礎と臨床 点眼薬と角膜バリア機能評価. *眼薬理* 33 (1): 29-32, 2019.
2. 中川博雄, 伊東潤一, 岡田昌之, 岩村直矢, 今村政信, 北原隆志, 佐々木均 室高広: 病棟配置された軟膏剤やクリーム剤の衛生管理に関する複数施設での実態調査. *日本環境感染学会誌* 34 (3): 176-181, 2019.
3. 橋詰淳哉, 安東恒史, 松永典子, 神田紘介, 兒玉幸修, 室高広, 中村忠博, 宮崎泰司, 佐々木均: イマチニブ導入によりタクロリムスの血中濃度が上昇した自己免疫疾患の1例. *日本病院薬剤師会雑誌* 55 (7): 788-793, 2019.
4. 橋詰淳哉, 松丸由美, 金澤絵莉, 樋口則英, 黄智剛, 兒玉幸修, 神田紘介, 山崎拓也, 本田拓也, 日高重和, 中村忠博, 室高広, 北原隆志, 佐々木均: ネダプラチン・5-FU 併用療法における好中球減少・血小板減少の危険因子解析. *医療薬学* 45 (11): 616-625, 2019.
5. 橋詰淳哉, 黄智剛, 岩永真理恵, 樋口則英, 神田紘介, 兒玉幸修, 中村忠博, 北原隆志, 佐々木均, 室高広: イリノテカン・5-FU 併用療法におけるアプレピタント併用下でのパロノセトロンの有効性評価. *日本緩和医療薬学雑誌* 12 (3): 67-74, 2019.
6. 赤松隼人, 今村政信, 馬場安里, 福重友理, 中川博雄, 河野圭, 田代将人, 田中健之, 碓比呂子, 村田美香, 松田淳一, 柳原克紀, 泉川公一, 佐々木均, 室高広: Antimicrobial Stewardship Team と病棟薬剤師の連携による抗菌薬適正使用支援への取り組み. *九州薬学会雑誌* 73: 57-60, 2019.

B-b

1. 佐々木均, 兒玉幸修: 【核酸・遺伝子医薬およびその DDS 開発研究の課題】医療ニーズからみた遺伝子・核酸医薬開発の現状と展望. *Drug Delivery System* 34 (2): 124-131, 2019.
2. 佐々木均: 日本学術会議薬学委員会医療系薬学分科会企画-社会に貢献する医療系薬学研究の推進- 医療系薬学研究の推進に向けて 日本医療薬学会の取り組み. *薬学雑誌* 139 (3): 405-410, 2019.
3. 兒玉幸修: 医療現場からの創薬 Pharmacist-scientist による核酸医薬開発. *薬剤学 生命とくすり* 79 (6): 279-282, 2019.
4. 中川博雄, 佐々木均, 室高広: 感染管理の視点に基づく注射剤調製. *日本環境感染学会誌* 34 (6): 277-281, 2019.

B-c

1. 兒玉幸修: ジカディア®. (川上和宜, 堀里子, 松尾宏一(編): アドヒアランスに着目した経口抗がん薬服薬支援マニュアル, 南山堂, 東京, pp. 187-197 所収) 2019

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	2	2	14

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名

佐々木均・教授	会頭	九州山口薬学大会
佐々木均・教授	病院薬局協議会委員長	九州山口薬学大会
佐々木均・教授	評議員	日本 TDM 学会
佐々木均・教授	顧問	日本医療薬学会
佐々木均・教授	代議員	日本薬学会
佐々木均・教授	評議員	日本薬物動態学会
佐々木均・教授	理事	日本薬剤学会
佐々木均・教授	評議員	日本眼薬理学会
佐々木均・教授	保健医療専門審査員	厚生労働省
佐々木均・教授	運営委員会委員	薬学教育評価機構
佐々木均・教授	研修評価委員会委員	薬学教育評価機構
佐々木均・教授	国際交流委員会委員	日本病院薬剤師会
佐々木均・教授	理事	日本病院薬剤師会
佐々木均・教授	会長	長崎県病院薬剤師会
佐々木均・教授	副会長	長崎県薬剤師会
佐々木均・教授	委員長	長崎ジェネリック医薬品使用促進協議会
佐々木均・教授	評議員	日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会
佐々木均・教授	副委員長	ながさき地検医療ネットワーク委員会
佐々木均・教授	理事	日本注射薬臨床情報学会
兒玉幸修・准教授	理事（広報担当）	長崎県病院薬剤師会
兒玉幸修・准教授	薬事情報委員会委員	長崎県薬剤師会
兒玉幸修・准教授	代議員	日本医療薬学会
兒玉幸修・准教授	第 29 回日本医療薬学会年会 実行委員	日本医療薬学会
兒玉幸修・准教授	第 13 回日本在学薬学会学術大会 組織委員	日本在学薬学会
佐々木均・教授	非常勤講師	学校法人向陽学園 向陽高等学校
兒玉幸修・准教授	非常勤講師	学校法人向陽学園 向陽高等学校
兒玉幸修・准教授	非常勤講師	長崎医療技術専門学校

競争的資金獲得状況

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
佐々木均・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 難治性呼吸器疾患に対する新規核酸医薬品の開発

佐々木均・教授	国立研究開発法人 科学技術振興機構	代表	研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム (START) プロジェクト支援型 第2サイクル 2018 負電荷ナノ粒子による標的化 DDS プラットフォームの構築
佐々木均・教授	AMED	分担	医薬品等規制調和・評価研究事業 乱用防止に資する医薬品の開発のための製剤学的アプローチに関する研究
佐々木均・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (A) 遺伝子搭載自己組織化ナノデバイスを用いた新規骨再生基質の開発
兒玉幸修・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 肺指向性・長期作用持続型ナノ DDS 製剤を基盤とした革新的肺線維症治療薬の創出
兒玉幸修・准教授	国立研究開発法人 科学技術振興機構	分担	研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム (START) プロジェクト支援型 第2サイクル 2018 負電荷ナノ粒子による標的化 DDS プラットフォームの構築
兒玉幸修・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (A) 遺伝子搭載自己組織化ナノデバイスを用いた新規骨再生基質の開発

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
佐々木均・教授	硝子体可視化剤	平成 17 年 10 月 14 日	平成 19 年 4 月 26 日	特願 2005-299760
佐々木均・教授	薬物送達複合体	平成 20 年 9 月 1 日	平成 22 年 3 月 18 日	特願 2008-224118
佐々木均・教授	抗原または薬物送達複合体	平成 22 年 2 月 26 日		特願 2010-43186
佐々木均・教授	抗原または薬物送達複合体	平成 23 年 2 月 24 日		特願 2012-501869
佐々木均・教授	抗原または薬物送達複合体	平成 23 年 2 月 24 日	平成 27 年 5 月 12 日	アメリカ合衆国 9028797
佐々木均・教授 兒玉幸修・准教授	肺指向性薬物送達体	2019 年 5 月 27 日		特願 2019-098677
佐々木均・教授 兒玉幸修・准教授	経肺投与用薬物送達体	2019 年 5 月 28 日		特願 2019-099112

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
佐々木均・教授	非常勤講師	学校法人向陽学園 向陽高等学校

兒玉幸修・准教授	非常勤講師	学校法人向陽学園 向陽高等学校
兒玉幸修・准教授	非常勤講師	長崎医療技術専門学校

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
佐々木均・教授	新産業創出プログラムに採択	長崎新聞	2019.01.18	体の狙った部位に薬を届ける DDS について長崎大の研究プロジェクトが、JST の「大学発新産業創出プログラム」に採択された。

学術賞受賞

氏名・職	賞 の 名 称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
佐々木均・教授	日本薬学会学術貢献賞	日本薬学会	薬学の基礎および応用に関し、優れた研究業績をあげ、薬学の発展に顕著な貢献をしたため 「薬物物性と数学モデルを基盤とした医療ニーズに適した新規製剤開発と応用」
兒玉幸修・准教授	日本薬剤学会旭化成創剤研究奨励賞	日本薬剤学会	国際的に高く評価され得る医薬品製剤の開発に必要な製剤化の新しい科学と技術の発展に顕著な功績を挙げたため 「生体適合性素材の自己組織化による標的化 DDS 製剤の開発」